

★思考と言語研究会 (TL)

専門委員長 鈴木雅実 副委員長 近藤公久・久保村千明
幹事 森下美和・坪田 康 幹事補佐 神長伸幸・高田明典

日時 3月19日(月) 9:35~20:05

会場 早稲田大学8号館3階303/304/305号会議室(新宿区西早稲田1-6-1. <https://www.waseda.jp/top/access/waseda-campus> 原田康也)

議題 テーマ(1):言語と学習・言語の学習テーマ, (2):意味の創発・場の共創・創発とイノベーションテーマ,
(3):通訳・翻訳・言語相対性仮説とホスピタリティコミュニケーション

1. 朝日新聞記事のタイトルにおけるパターン分析—タイトルの自動作成に向けて—
高津弘明(早大/AIREV)・○森岡 幹・林 佑磨(AIREV)
2. 日光沿道に展開された観光客向け英語表記—言語景観の現状調査と今後の課題—
○平松裕子(中大)・原田康也(早大)・伊藤 篤(宇都宮大)・森下美和(神戸学院大)・上田一貴(東大)・佐藤
文博(中大)
3. 料理の日本語の翻訳とその課題—和風料理の名称の英訳について— 福留奈美(早大)
4. 日英翻訳のための和文型の換言方式—その一— 佐良木 昌(明大/言語研究アソシエーション)
5. 日本語の重文の英語への翻訳に関して 岩垣守彦(言語研究アソシエーション)

午後(13:15~)

6. 詩の技法とその翻訳 河原俊昭(岐阜女子大)
7. 俳句が展開する物語空間について 新田義彦(日大)
8. 時間経過認識の二重性と文法 ○佐野 洋・石田智裕(東京外大)
9. 時間経過認識の二重性と「会」—日本人中国語学習者の誤用分析から見た未来表現—
○石田智裕・佐野 洋(東京外大)
10. 初級学習者を対象としたアラビア語検索サイトの構築 ○井上 開・佐野 洋(東京外大)
11. アプリによる中国語声調発音能力向上効果の比較 ○康 茗湊・伊藤 篤(宇都宮大)
12. VR英会話シミュレーションが英語に対する不安と自己効力感に及ぼす影響
新井雅人・○神長伸幸・菊池英明(早大)
13. 「主体的・対話的で深い学び」に資する小学校英語のためのデータ駆動型学習支援サイトの開発
○西垣知佳子(千葉大)・中條清美(日大)・赤瀬川史朗(Lago 言語研)
14. RNNLMを用いた雑談対話システムにおける発話文の不適合性評価 ○藤倉将平・菊池英明(早大)
15. 音声学的手法に基づいた子どもの発話速度の発達過程の解析
○岩本教慈(早大/理研)・近藤綾子(理研)・菊池英明(早大)・馬塚れい子(理研)
16. 長時間の脳波測定による心理状態推定に関する検討 ○谷中 智・伊藤 篤・羽多野裕之(宇都宮大)
17. イメージワークによる認知の変容の可能性—フィリス・クリスタル療法による自他分離の試み—
小山晴美(日本フィリス・クリスタル療法センター)
18. 数学を基盤とした創造性の開発に関する一考察 ○下郡啓夫(函館高専)・坪田 康(京都工繊大)
19. 「湯かげん図」からみる教育インパクトとしての「場」の機能—変化が顕在化する「熱湯」に居続けられる「場」
とは— ○阪井和男(明大)・川尻知弥(JA 共済総研)・有賀三夏(東北芸工大)

◆早稲田大学情報教育研究所・早稲田大学言語情報研究所共催

○研究会終了後、懇親会を予定しています。参加・不参加の登録を次のURLからお願いします。

<https://chouseisan.com/s?h=2d8519eaf715486bace02dd46459d05e>